



和菓子の虎屋が八木町北広瀬で操業開始 —虎屋京都工場しゅん工式—

一月三十一日、八木町北広瀬に建設されていた虎屋京都工場のしゅん工披露が行われ、麻生純京都府副知事や佐々木稔納市長、地元関係者ら約九十人が出席しました。

株式会社「虎屋」は和菓子製造販売の大手企業で、京都工場では、地元産の原材料を使った製品開発も進められる予定です。建物は四階建ての鉄骨・鉄筋コンクリート造で、延床面積は約五、五〇〇平方メートル。周囲の環境に配慮した「自然環境と調和する工場」を概念に、徹底した衛生管理の下で生産が行われます。



▲北広瀬に完成した虎屋京都工場



▲開通を祝いテープカットする市長ら

新たな道路が開通

—下吉田バイパス・トンネル完成式典—

一月二十五日、美山町和泉と宮脇を結ぶ、一般府道泉宮脇線の下吉田バイパス・トンネルが完成し、完成式典を行いました。

下吉田バイパスは全長一、〇三〇メートルで、平成十七年三月には蛍愛橋を含む五五〇メートルすでに開通しており、残る下吉田トンネルの開通が待ち望まれていました。今回、トンネルを含む残りの四八〇メートルを開通したことで、幅の狭かった地域の生活道路が、大型車両も通行できる安全な道路になりました。

遊びながらふれあい 楽しく子育てしよう

—こつぶっこ広場で—

民生児童委員と交流会
一月十六日、こつぶっこ広場を南丹市日吉保健センターで行いました。日吉町地域の就学前の子育て家庭と、民生児童委員が遊びを通じて、交流を深めようと毎年実施。この日も十二人の子どもとその保護者が参加し、おにごっこや折り紙でのコマ作りなど、一緒に楽しく遊びました。



▲民生児童委員さんと一緒に楽しんだおにごっこ

都市計画区域の拡大による 下水処理計画を審議

—第三回南丹市都市計画審議会—

一月三十日、南丹市都市計画審議会が市役所で行われ、十五人の審議委員が出席されました。

審議会では、園部町地域と八木町地域の南丹都市計画下水道について審議され、これまでの「京都府桂川中流域流関連園部町公共下水道」と「(同)八木町公共下水道」を「(同)南丹市公共下水道」として統合することが決定されました。また、都市計画区域の拡大による、各下水道処理区の計画区域の変更が審議されました。



▲下水処理計画について審議されました